

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2025年 11月



9月定例会議会号 No.128



カキノキ

撮影：だいとう写遊会

落葉の小高木。果実は柿と呼ばれ、属名のDiospyrosとはギリシャ語を語源とする造語で「神の食物」という意味を成している。花言葉は「自然美」「優美」「恩恵」など

大東市議会公式SNSはこちらからアクセスできます！



(旧Twitter)



Instagram



もくじ

9月定例会議会のあらまし	2
一般質問	3～6
一般質問項目／議会活動日誌	7
議案の審議結果	最終ページ

次の定例会議会の開催予定日です

本会議は市議会ホームページからライブ中継でご覧になれます

11月 26日(水)	本会議(委員長報告・決算・表決・議案上程・委員会付託) 予算決算委員会(前期全体会)
12月 2日(火)	未来づくり委員会
3日(水)	予算決算委員会(未来づくり分科会)
4日(木)	街づくり委員会
5日(金)	予算決算委員会(街づくり分科会)
12日(金)	予算決算委員会(後期全体会)
15日(月)	本会議(一般質問)
16日(火)	本会議(一般質問)
17日(水)	本会議(一般質問・委員長報告・表決)

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがあります。なお、予算決算委員会各分科会は、繰り上げて開催する場合があります。また、1日目で終了した場合には、市議会ホームページでご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、11月14日(金)です。

9月定例月議会のあらまし



9月 定例月議会のあらまし

令和7年9月定例月議会を9月1日～25日に開催し、令和7年度一般会計補正予算、工事請負契約、指定管理者の指定、条例の一部改正などを審議しました。22日には、今回で27回目となる夜間議会を開催しました。(7ページに關係記事)

**7年度一般会計補正予算
(第2次) 8億9594万円
を可決**

歳入歳出予算の総額に8億9594万円を増額した一般会計補正予算(第2次)を賛成多数で可決しました。

その主なものは、

●物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、水道基本料金無料化を2ヶ月延長するため、上下水道局に必要額を繰り出すものとして上水道事業会計負担金に1億1300万円

また、翌年度以降に渡る支出予定額に伴う債務負担行為の追加補正として

●基本設計先行型デザインビルド手法による、(仮称)ほうじょう学園の施設整備を行う義務教育学校設置事業に84億9186万円。(令和7年度～11年度、限度額)
などが計上されています。
(金額は1万円未満四捨五入)

「公民連携事業の実施に関する方針の策定について」の修正案を可決

6月定例月議会において街づくり委員会に再付託された「公民連携事業の実施に関する方針の策定について」は現時点で地元合意が得られている事業を優先的に実施するべきであると議論した上で、提案事業は市営嵯峨園第2住宅リノベーションのみとし、他に耐震性に問題のある楠公園住宅の入居者も一部優先入居とする修正案を街づくり委員会で可決しました。

この街づくり委員会の修正を本会議において採決し、賛成多数で可決しました。

「公民連携事業の実施に関する方針の策定について」に対する附帯決議を可決

修正可決された「公民連携事業の実施に関する方針の策定について」に関し、本市の

財政負担の最小化、地域住民の居住環境の確保及び本市の説明責任明確化のため、①本市の出資上限を1億3000万円とし、外部出資が得られた場合はその分を控除した額を出資すること。②入居者の住環境の安全確保を最優先すること。③本市が出資する場合、返還及び配当の取扱いを明確化するとともに、定期的な進捗状況の確認・協議を行うこと。以上を強く求める附帯決議を賛成全員で可決し、市長に送付しました。

「米価の抑制及び米の安定供給を求める意見書」を可決

米の販売価格は様々な要因で高騰し、家計を圧迫しています。生産者、消費者の双方が納得のできる米の価格の抑制に努め、米の安定供給に向けた抜本的な対策を強く要望する意見書を全員賛成で可決し、国に送付しました。

一般質問

嵯峨園住宅の改修における 休眠預金活用事業についてなど



天野 一之議員
(日本共産党議員団)

Q (1)休眠預金活用事業は資金分配団体と公益活動を実行する

団体の間の利害関係を懸念します。出資がなかった場合、どのように考えていますか。

A 出資の申請後、審査や面談等が

予定されており、(株)コーミンには、本市への報告を求め、市議会にも報告します。また出資がない場合は市が直接1・3億円



改修予定の嵯峨園第2住宅

9月定例会月議会では、15人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。
なお、各議員の一般質問の主な項目は、7ページ上段に掲載しています。

Q (2)昨今の排外主義について本市の考えを教えてください。

A 多様な人々が共に暮らす現在

において、互いの立場や背景を理解し合うことが地域社会の安定と持続の可能性に繋がると考え、様々な取組みを通じて人権が尊重される社会の実現を目指します。

省エネ家電買い換え 支援事業について



みずおち 康一郎議員
(次世代だいつ)

Q 実績値を教えてください。

A 補助予算額2625万円に対し支給見込額は2165万円で、平均補助額は約2万7000円です。

■ 制度設計について、買い換えを

必須としていたことで、熱中症

対策を謳いながら、自宅にエアコンがない、追加で購入したい家庭への配慮がなく、省エネ基準が100%以上という水準も高く、結果として、予算の執行率は82・5%でした。反省を含めた市の見解は。

■ 本事業は、物価高騰対策と市域における温室効果ガスの抑制による地球温暖化対策の推進を目的としており、省エネ基準達成率を100%以上とすることが妥当と判断しました。

PTAの

ガイドライン案について



中村 晴樹議員
(大阪維新の会大東市議会議員団)

Q 学校関連のPTA活動におけるガイドライン策定の進捗状

況を教えてください。

A PTAは任意団体であり、入・退会、会計の適正化、個人情報取扱いなど、昨今のPTAの運営上の課題を整理し、より良いPTA活動となるようガイドラインの作成をしています。PTA会長会にて現段階の案を説明し、各PTAの規約との調整等を踏まえて参加者から質問や意見を集約しました。また、各PTAにも案を持ち帰っていたいただき、役員を中心に意見集約しています。それらを参考に精査し、年内には策定を行い、各PTAや学校園に周知したいと考えています。

小・中学校の給食について



安田 恵子議員
(大阪維新の会大東市議会議員団)

Q 小中一貫校と他の中学校との給食提供方法について、平等性をどう確保しますか。

A

(仮称)ほうじょう学園では、自校調理方式により中学校給食を提供する予定です。他の中学校と提供方式に違いが生じる点について、様々な角度から検討する必要がある、現行方式の更なる向上と近隣他市との連携の可能性を研究します。

■ 近隣他市から給食の買取りや共同調理委託等の検討状況を教えてください。

■ 近隣他市との連携は地理的な近さや効率性の観点から、一定の有効性が見込まれます。近隣他市の状況や考え方を確認しながら、本市の給食の在り方を検討していきます。



光城 敏雄 議員
(二人 会)

住道駅北側デッキの樹木伐採について

Q 北側デッキの樹木伐採についての考えを教えてください。

A 住道駅前デッキの整備を進めていくに当たり、北側デッキ

A

意識改革への取組みは子育てを家庭の問題とせず、地域社会全体で支えるべき公共的課題と捉え、将来を担う子ども達を育む地域社会の価値観を醸成する意義がある取組みで、出生率低下や働く世代の子育てに係る負担の増大に対する改善策とともに求められていると理解しています。こどもまんなか応援サポーター宣言についてにはこどもまんなか社会の実現に向けた意思表明を含め、賛同の意思を内外に示す手段として検討します。

河内長野市「タクシーおでかけチケット」制度についてなど



澤田 貞良 議員
(二人 会)

Q (1)河内長野市の「タクシーおでかけチケット」を本市でも検討してはどうですか。

A 河内長野市と同様、本市で65歳以上の方に2,400円分のタクシーチケットを配布し

た場合、金額は約7,600万円となり、本市財政へ与える影響が大きくなります。また、民間路線バスや市が負担しているコミュニティバス等と競合し、利用者数の減少が懸念されるため、実施の可能性は低いと考えています。



Q

(2)物価高騰により、各団体における活動の実質負担が増加していませんか。

A 補助の必要性や効率性の検証及び金額の妥当性など見直しが必要と考えています。

こども会についてなど



木田 伸幸 議員

Q (1)子どもや保護者の意識調査をしたことがあるか教えてください。

A 本市では意識調査を行っていませんが、今後の事業展開を検討する際に、アンケート調査を行った単位こども会があると聞いています。



Q (2)外国人居住者とのトラブル事例、地域住民との対立や分断に対し、共生していくための方法を教えてください。

A 外国人と地域住民の双方が文

化的違いを認め合い、また、ごみの出し方など地域で生活する上で必要なルールの理解を促進するなど、多文化共生のまちの実現に向けて、関係部署が一体となって取り組む必要があると考えています。

早生まれの子どもに対する
教育的配慮について



児玉 亮 議員
(大阪維新の会大東市議会議員団)

Q 早生まれの子どもに対してどのような教育的配慮を行っているのか教えてください。

A 生まれ月による影響が大きいと考えられる5歳から小学1年生までの2年間について、全ての子どもに学びや生活の基盤を育むことを目指した「幼保小の架け橋プログラム」づくりを行っています。このプログラムを基に子どもに関わる大人が自分事として連携・協働するとともに、各学校園では、子どもたちを丁

寧にアセスメントし、遊びから教科学習へと段階を経ながら教育活動を行うことで、子どもたちの自己有用感、自己効力感を丁寧に育みたいと考えています。

内部統制と職員倫理に係る
職員基本条例について



北村 哲夫 議員

Q 条例制定の趣旨は。

A 公正な職務の執行の確保等に関する条例制定の趣旨は、職員が遵守すべき職務についての倫理原則、不当要求行為等への対応を明文化し、公正な職務の執行を確保し、組織的な対応を推進するものと考えています。

■ 制定で期待されることは。

■ 職員側への効果として、職員倫理意識の向上、市民側への効果として、公務の公平性と中立性の確保による市政に係る透明性と信頼性の確保、組

織全体への効果として、不祥事の防止、健全性の確保に資するものと期待しています。引き続き管理職を中心とした職場環境づくりに努めます。

全市公共交通について



酒井 一樹 議員
(公明党議員団)

Q コミュニティバスを交通不便地域に延伸できないですか。

A 中期財政収支見通しから、運行経費の更なる増加とならないことを念頭に置きながら、運行方法を検討しています。新しくコースを増やすのではなく、既存のルートを交通不便地域に延伸できないか慎重に検討していきます。

■ コミュニティバスや東部地域乗合タクシーの路線再編について、市長の考えは。

■ 移動手段がない方が困りだということは理解しています。今年度実施予定の公共交

通不便地調査でニーズを把握することが肝心であり、調査の結果を踏まえて今後の方向性を考えていきます。

空き缶などの持ち帰り禁止 における条例改正についてなど



品川 大介 議員

(次世代だいたいこ)

Q (1) 空き缶の持ち去り等の条例化に向けた進捗は。

A 分別意識の低下、市収益への影響、騒音やごみの散乱等の影響を鑑み、資源ごみの所有権は自治体に帰属するとし、持ち去りを禁止するための条例改正を令和8年3月定例会議会上程する方向で検討・準備をしています。警察との連携やパトロール、罰則についても協議・検討した上で決定します。

Q (2) こども会や自治会の活動に活用されている再生資源集団回収奨励金制度の見直しについて教えてください。

A 平成22年に改定以降、見直しが

されておらず、物価高騰など最新の社会情勢を反映すべく、単価の見直しを進めています。

学校施設でのグリホサートの 使用とリスクについてなど



あらさき 美枝 議員

(日本共産党議員団)

Q (1) 学校施設で科学的コンセンサスが確立されていないグリホサート使用について、予防原則に基づくリスク評価は。

A 農薬は国の評価等を受け、効果性、安全性が判断された上で市場に出回ります。本市では設定された農薬使用基準に則って適切に使用することが大切であると認識しています。

Q (2) 市民会館の会議室程度の部屋数を7→4に減らすことについて、市民へ情報提供や意見集約をしてください。

A 市民会館全体の稼働率は42%程度であり、その適正化、他の公共施設とのバランス、財政状況を考え、市民の意見を

聞きながら今後の維持方法や在り方を検討します。

新しい大東市総合防災マップ の全戸配布についてなど



あずま 健太郎 議員

(公明党議員団)

Q (1) 新しい大東市総合防災マップの全戸配布時期は。

A 9月19日より配布を開始しており、10月末までに各世帯への配布が完了予定です。

Q (2) 大東シニア総合大学の防災学部の設置についてその後の協議の進捗状況は。

A シニア総合大学の運営を担う団体と講義内容や教師陣、講義スペースの確保、創設費用等の調整をしています。次年度は既存の3学部のカリキュラムに防災をテーマとした講義等を実施することで防災意識向上のきっかけにできればと考えています。また、受講生のアンケート調査等、ニーズ調査を実施し、防災学部の

新設への検討を深めます。

中期財政見通しから考える 健全財政についてなど



おおつか 真司 議員

(公明党議員団)

Q (1) 中期財政見通しから考える財政調整基金の枯渇対策について教えてください。

A 公有地の有効活用や交付金等の特定財源の確保など、歳入面の取組みとともに、公共施設等の再編及び計画的なハード整備など、歳出面の取組みを進めていきます。これらの取組みを進めることにより、持続可能な財政運営の確保と市民サービスの維持・向上の両立を実現していきます。

Q (2) 不妊治療の保険適用年齢を超えた、本市独自の助成はできませんか。

A 医学的根拠や治療効果などの判断が必要なことから、国の動向や他市の状況等を注視していきたいと考えています。

一般質問の主な項目

(茶色の項目は3～6ページにその質疑の要約を掲載しています)

※掲載は発言順

1 安田 恵子 議員

- 小・中学校の給食提供方法の平等性確保
- 食育との運動について
- 食育提供日の増進の進捗状況について
- 障害者支援におけるeスポーツ・IT活用
- 新しいスキル習得の支援について

2 品川 大介 議員

- 市制施行70周年だんじり集結について
- 再生資源集団回収奨励金制度見直しについて
- 火災ガレキの撤去補助の検討について
- 令和10年度以降の単年度収支赤字見込みを解消するための取組みについて

3 澤田 貞良 議員

- 施設分離型と施設一体型の違いについて
- 施設一体型と分離型の比較検証や結果を受けて、義務教育学校を今後推し進めるのか
- 各団体に対する活動補助金について
- 本市の財政見直しを踏まえた具体策について

4 あらさき 美枝 議員

- 軽四輪を導入した個別収集への移行可能性
- 本市が紹介する引越業者の偏りについて
- 学校施設でのグリホサートの使用とリスク
- 子ども診療所の再開に向けた医師の確保
- 庁舎整備～市民会館のコンパクト化について

5 杉本 みゆき 議員

- 物価高騰対策の効果検証について
- 子ども達への癌教育について
- 子ども家庭ソーシャルワーカーについて
- 放課後児童クラブ長期休暇中の利用について
- 子どもまんなか応援サポーターについて

6 おおつか 真司 議員

- 中期財政見直しから考える健全財政について
- 未就学児童の児童発達支援事業所への通所
- 本市の令和6年度の転入増について
- 飯盛城跡の歴史的価値の広報と保存整備進捗
- 戦後80年、次世代への継承について

7 酒井 一樹 議員

- 全市公共交通について
- 自転車ヘルメットの公費助成について
- 軟骨伝導イヤホンの拡充について
- 窓口への音声字幕システムの設置について
- 自治会への防犯カメラ設置補助について

8 みずおち 康一郎 議員

- 物価高騰対策について
- 水道料金の基本料無料化について
- 本市のふるさと納税の特徴について
- 諸福小学校での集団登校の廃止について
- 特区民泊について

9 中村 晴樹 議員

- 別居親行事参加のフローチャートについて
- 部活動の地域移行について
- 任意団体の加入について
- 公正・公平・透明な市政に向けて
- 外国人問題について

10 光城 敏雄 議員

- 防災備蓄倉庫の件
- 市職員の市内在住率
- 市職員の休暇取得率は
- 住道駅の南北の樹木伐採に関して
- 小・中学校のいじめに関して

11 児玉 亮 議員

- 不登校支援について
- 起立性調節障害について
- ペットが同伴できる施設について
- 出産費用の支援について
- 大阪府立野崎高等学校について

12 天野 一之 議員

- ロストジェネレーション世代の就労状況や生活苦へのサポートについて
- 昨今の排外主義と市の人権施策について
- 嵯峨園住宅の改修における休眠預金活用事業への意向と経過、改修方針の改善策について

13 木田 伸幸 議員

- 外国人居住者について
- 地域の活性化について
- 子ども会について
- 府営住宅の移管について
- 庁舎建て替えについて

14 北村 哲夫 議員

- 北条地域まちづくり第Ⅱ期構想について
- 内部統制と職員倫理に係る職員基本条例
- 職員相談窓口について
- 水道事業の統合について
- 市制施行70周年について

15 あずま 健太郎 議員

- (仮称)ほうじょう学園構想について
- 新しい大東市総合防災マップについて
- 大東シニア総合大学防災学部設置について
- 罹災証明書発行システムについて
- QC2.0～成長する現場力～について



議会活動日誌

(令和7年6月定例月議会以降のもの R7.6.26～R7.9.25)

6月 27日 ●近畿市議会議長会支部長会議

7月 1日 ●全国市議会議長会正副会長会議
●全国市議会議長会部会長会議
●全国市議会議長会理事会
●全国市議会議長会国と地方の協議の場等に関する特別委員会

4日 ●大東四條畷消防組合議会臨時会

8日 ●近畿市議会議長会理事会

●東大阪都市清掃施設組合臨時組合議会

9日 ●議会運営委員会協議会

●合同委員会報告会

10日 ●淀川左岸治水促進期成同盟総会

●大東市都市計画審議会

14日 ●大東市民生委員推薦会

22日 ●飯盛園組合議会定例会

23日 ●大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会

24日 ●会派代表者会議

●河北市議会議長会

25日 ●大阪広域水道企業団議会議員全員協議会

28日 ●全国市議会議長会社会文教委員会

30日 ●大東市の介護保険及び介護予防に関する特別委員会

●大東市総合計画・総合戦略審議会

8月 5日 ●大東市の交通課題に関する特別委員会

●大東市の交通課題に関する特別委員会協議会

6～7日 ●全議員研修(兵庫県加東市・鳥取県鳥取市)

8月 8日 ●会派代表者会議

●大阪府市議会議長会理事会

20日 ●大阪府市議会議長会総会・研修会

22日 ●大東市民生委員推薦会

25日 ●全議員議案説明会

●議会運営委員会

26日 ●大東市の教育に関する特別委員会

27～28日 ●全国市議会議長会研究フォーラム

9月 1日 ●会派代表者会議

●本会議(9月定例月議会第1日目)

●予算決算委員会(前期全体会)

4日 ●予算決算委員会未来づくり分科会

8日 ●街づくり委員会

●予算決算委員会街づくり分科会

17日 ●会派代表者会議

18日 ●街づくり委員会

19日 ●予算決算委員会(後期全体会)

●全議員議案説明会

●会派代表者会議

●議会運営委員会

22日 ●本会議(9月定例月議会第2日目) 夜間議会

24日 ●本会議(9月定例月議会第3日目)

●会派代表者会議

●議会運営委員会

25日 ●本会議(9月定例月議会第4日目)

●予算決算委員会(前期全体会)

夜間議会を開催しました。

市民に開かれた議会を目指す取組みの一環として、普段お仕事などを理由に本会議をご覧になれない方などに向けて、9月22日(月)に夜間議会を開催し、各会派から5名の議員が一般質問を行いました。また、夜間議会の休憩時間には、四條畷学園高等学校吹奏楽部のみなさんによる議場コンサートを行い、「勇気100%」を含む全4曲をご披露いただきました。



付議された議案の審議結果

9月定例月議会（9月1日）

○賛成 ×反対

件 名		審議結果	大阪維新の会 大東市議会 議員団					公明党議員団		次世代 だいとう	日本 共産党 議員団	二人会	無会派					
			安田 恵子	田中 大貴	児玉 亮	木田 伸幸	中村 晴樹	あずま健太郎	杉本みゆき	酒井一樹	おおつか真司	小南いちお	品川大介	みずおち康一郎	天野一之	あらさき美枝	光城敏雄	澤田貞良
人事案件	教育委員会委員の任命（太田 忠雄 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○

※小南いちお議員は議長のため採決に加わらず。

9月定例月議会（9月25日）

件 名		会派・議員名（議席順）	審議結果	公明党議員団				大阪維新の会 大東市議会 議員団				次世代 だいとう		日本 共産党 議員団	二人会		無会派			
				あずま健太郎	杉本みゆき	酒井一樹	おおつか真司	安田恵子	田中大貴	児玉亮	中村晴樹	小南いちお	品川大介	みずおち康一郎	天野一之	あらさき美枝	光城敏雄	澤田貞良	木田伸幸	北村哲夫
7年度 補正予算	一般会計補正予算（第2次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため、 採決に加わらず	○	○	×	×	○	○	○	○	
	国民健康保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	交通災害共済事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	火災共済事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	介護保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	移管市営住宅事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	水道事業会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
工事請負契約	総合文化センター舞台設備等大規模改修工事	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
指定 管理者の 指定	市立四条駅西自転車駐車場、市立野崎駅南自転車駐車場及び市立野崎駅西自転車駐車場	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
条例の制定	公正な職務の執行の確保等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
条例の 一部改正	市職員の育児休業等に関する条例及び大東市に勤務する企業職員の給与の種類及び基準に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	市税条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	下水道条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	水道事業給水条例及び戸別浄化槽施設の設置及び管理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	市議会議員及び市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
請願	国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×		
計画の 策定	公民連携事業の実施に関する方針	修正可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○		
決議	議案第48号公民連携事業の実施に関する方針の策定についてに対する附帯決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
意見書	米価の抑制及び米の安定供給を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
その他	令和6年度水道事業利益剰余金処分	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

※木田伸幸議員は9月19日に大阪維新の会大東市議会議員団から無会派となりました。

こちらからもアクセスできます

審議の内容がもっとわかる！

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより（バックナンバー）など、市議会の情報が満載です。

大東市議会ホームページ

大東市議会

検索

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局
TEL.072 - 870 - 0763